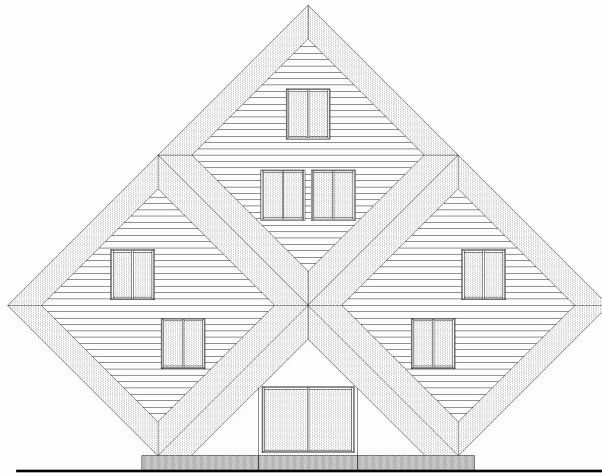


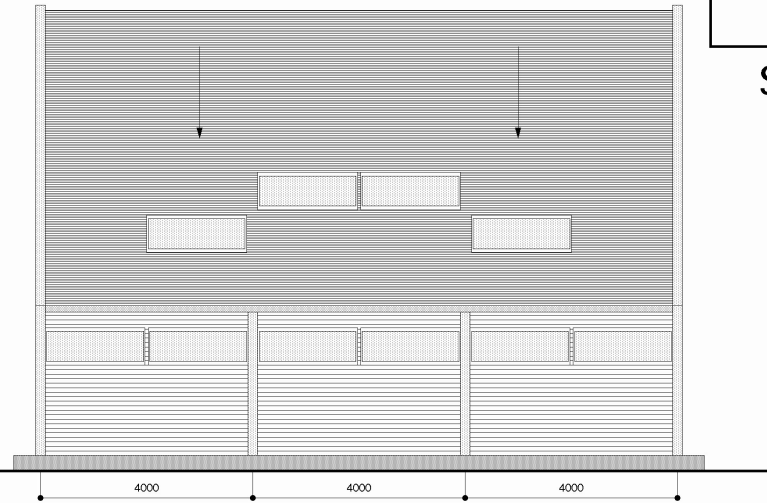
# 『山梨木造の家』 コンテスト

## SYSTEM HOUSE

-21世紀の住まい方を見つめた県産材利用のシステム化-



南立面図 S=1/100

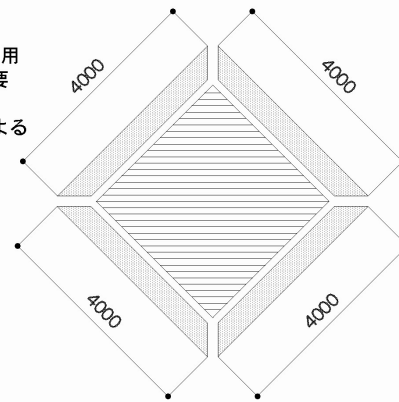


西立面図 S=1/100

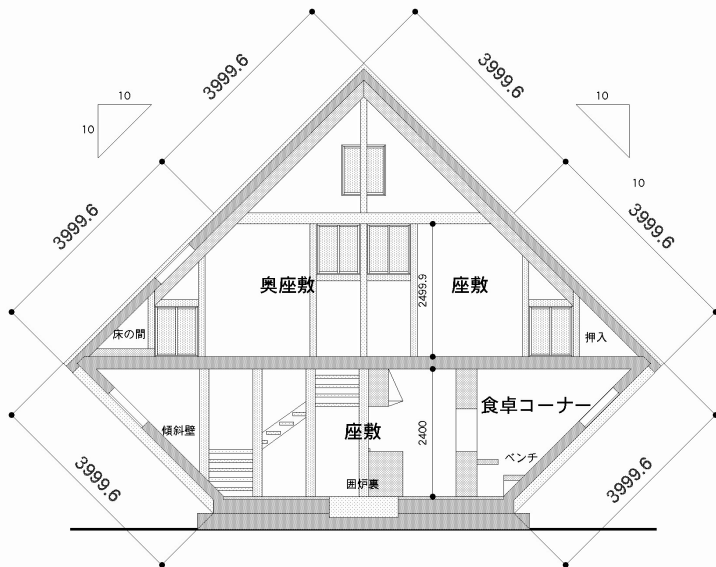
### ☆グリッドシステムの説明☆

#### □ポイント

- 1.現在の木材材料の規格長さ4Mの利用
- 2.登り梁による主要構造体の形成
- 3.接続金物利用による継ぎ手補強



現在の木材材料の規格はメートルモジュールとなっている。このモジュールを活用したシステム『グリッドシステム』を提案する。木材材料を無駄にしない環境に優しいシステムを考え、桁方向・梁間方向にもこのモジュールを採用した。



断面図 S=1/100

- 敷地所在地面積
  - ・所在地：山梨県〇〇〇郡〇〇村
  - ・敷地面積：294.00㎡
  - ・その他：日当たり良好
- 構造用途規模
  - ・構造：『グリッドシステム』工法
  - 主要構造材：カラ松（180×450×4000）
  - 土台：桧（120角）
  - 柱材：桧（120角）
  - 梁材：カラ松（幅120）一部化粧梁
  - ・用途：2階建て専用住宅
  - ・規模：2階床面積133.20㎡
  - 1階床面積108.00㎡
- 外部仕延床面積241.20㎡
  - ・屋根：銅板葺（雪止め共）
  - ・樋：銅板製
  - ・外壁：杉板横張り
  - ・濡れ縁：桧材加工
- 内部仕上げ
  - ・玄関：床 築土間
  - 壁 杉板縦張り
  - 天井 杉板張り
  - 桧すのこ式台、地袋、木製手すり
  - ・台所：床 桧板張り
  - 壁 杉板縦張り
  - 天井 杉板張り
  - ベンチ（FL+400）、食器棚
  - カウンター、システムキッチン
  - ・和室：床 畳敷き
  - 壁 京壁
  - 天井 杉板張り
  - 杉材室内造作、堀コタツ
  - ・洋室等：床 桧板張り
  - 壁 クロス張り（一部腰杉板縦張り）
- エクステリア仕上げ
  - ・中庭：客土築き固め
  - 敷地内：既存の土築き固め
  - 駐車スペース：碎石築き固め
  - 周囲塀：縁石および植栽
  - ・植栽：地元の樹木（いちいの木他）